

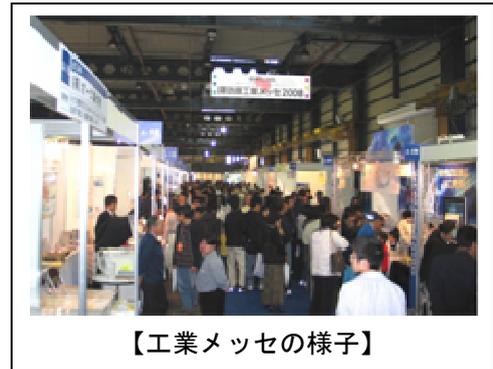
## 諏訪圏工業メッセを核とした地域の元気づくりプロジェクト事業

### 取り組みに至る背景・事業の目的

- 諏訪地域は、時計・カメラ・オルゴールの製造で培った「精密部品加工技術」という大きな強みがある。この地域のポテンシャルを生かしながら、先人達が築き上げた「東洋のスイス」を再興し、「世界のSUWA」ブランドとして実現し、諏訪地域の工業の振興による地域おこしを図るため、地域の人々との協働により諏訪圏工業メッセを核とした、地域の元気づくりプロジェクトを実施する。

### 事業内容

- 「諏訪圏工業メッセ2008」の開催
  - ・平成20年10月16日～10月18日
- 工業展示 (262社、465ブース)
- 研修プログラム
  - 先端技術をテーマとしたセミナー、プレゼンテーション、記念講演会の実施
- ものづくりの匠の技の伝承
  - 「現代の名工」による「時計組立実演」を実施し、本物の技を知る機会を提供した。
- 子ども向けプログラム
  - 人材育成の一環として、地域の要素技術である腕時計やオルゴールの組立てを通じた「家族ものづくり教室」を開催



【工業メッセの様子】

### 事業効果

- 来場者：27,420人 (前年比101.5%。過去最多)
- ビジネス面での効果 (開催直後1ヶ月)
  - ・出展を契機とした商談成立企業：68.3% うち新規受注獲得企業：18.7%
- ビジネス面以外での効果 (アンケートで回答があった企業の割合)
  - ・来場者、出展企業との情報交換 70.0% 　・自社の知名度向上 68.7%
  - ・地域内企業の情報収集 56.8% 　・他出展企業との交流 38.0%
- 直接的経済効果：推計で約4億円 (来場者宿泊費、食事・土産代・交通費 他)
- 地域のものづくり人材育成
  - ・家族ものづくり教室 (102組 256名参加)

### 工夫・苦労した点、課題、今後の取り組みなど

- 「諏訪圏工業メッセを核としたビジネス拡大」をテーマに、メッセ来場者や出展社から得られる貴重な情報を元に、これらを分析・活用することにより、年間を通じた戦略的な販路拡大や新規事業の創出につなげていく。
- メッセ開催により得られる貴重な情報を、出展社、来場者、地域企業・行政・支援機関等に提供し、OB人材を活用して地域における戦略的な販路拡大や新規事業の創出につなげていく。

#### 【選定のポイント】

国内最大級の地方工業展示会として認知されており、本事業を通じて「世界のSUWA」ブランドの発信、諏訪地域の元気づくりに大きく貢献した。

団体名	諏訪圏工業メッセ実行委員会 (諏訪市)	事業タイプ	ソフト事業
連絡先	NPO 諏訪圏ものづくり推進機構 事務局 電話 0266-54-2588	事業費	76,696,241円
		支援金額	15,000,000円